

令和2年度 年間指導計画を見直す際の参考資料

小学校 第2学年 「生活（日本文教出版）」

63時間（60%）

週	指導要領の主たる内容	単元名	小単元名	時間数	留意点
1 2	(8)	1. 2年生が はじまるよ 4時間	①やってみたい ことを 話そう	1	
			②1年生と なかよく ならう	3	・1年生の時に経験したことを、1年生のクラスで発表するなど、工夫する。
	(3) (4)	2. 町たんけん1 －みんなで つかう 場しよへ 行こう－ 0時間	①みんなが つかう 場しよや ものに ついて 考えて みよう	－	・まちたんけんについては、「6.町たんけん2」の 単元で扱う。 ・公共施設等でのルールやマナー（ものを大切に使う、静かにするなど）については、教科書で扱うが、保護者にも伝え、公共施設等に出掛けた際に指導してもらうなど工夫する。
			②みんなが つかう 場しよへ 行って みよう	－	
			③もう いちど 行って みよう	－	
			④たんけんを ふりかえろう	－	
2 3 4 5	(7)	3. ぐんぐん そだて みんなの 野さい 9時間	①そだてる 野さいを きめよう	2	・秋に育てられる野菜（大根等）を取り入れるなど工夫する。※春から栽培するのに適している野菜については、教科書を使って話題に取り上げる。 ・休み時間等を利用して、水やりや草取りなどの世話を継続的に行う。 ・この単元で、秋・冬野菜を取り扱う。
②そだてる じゅんびを しよう			1		
③せわと かんさつを しよう			2		
④野さいの せわを つづけよう			－		
⑤野さいを しゅうかくしよう			2		
⑥野さいづくりを ふりかえろう			2		
⑦秋 冬 野さいに ちょうせんしよう			－		
	(8)	4. 夏休みを 楽しく すごそう 0時間	①チャレンジする ことを きめよう	－	・夏休み等の課題で取り上げる。
			②チャレンジしよう	－	
			③まとめよう	－	
			④つたえよう・ふりかえろう	－	
5 6 7 8	(7)	5. 生き物はかせに なるう 9時間	①生きものを さがす じゅんびを しよう	2	・秋の生きものについて図鑑やPCを使って調べる。 ・校庭で秋の生きものを探したり、観察したりする機会を減らす。 ・生きものの世話の仕方について調べる活動を中心に行う。餌をあげたり世話をしたりすることは、常時行う。 ・世話の仕方を振り返り、自分で気付いたことや分かったことをまとめ、友達と伝え合う。 ※少人数で伝え合うなど伝え方の形態や、児童一人一人のまとめたものを教室や廊下に掲示するなど、全体での共有の仕方を工夫する。 ・秋の生きものを取り上げたことで補う。
②生きものを さがそう			2		
③生きものの せわを 考えよう			1		
④じっくり かんさつしよう			2		
⑤生きものの ひみつを つたえよう			2		
⑥どうぶつの せわを して みよう			－		

8 9 10 11 12	(3)	6. 町たんけん2 ーグループで 出かけようー	①みんなで 町へ 出かけよう	2	・自分たちの町の地図を見て、自分がインタビュー したいお店などを決める。
			②グループで 計画を たてよう	2	・インタビューの内容などを決める。
			③グループで たんけんしよう	2	・インタビューの内容を電話や手紙でやりとりする など、地域の人々との関わり方を工夫する。
			④もう いちど たんけんしよう	ー	・地域の人々に関わる機会を削減する。
			⑤町の すてきを クラスで 話そう	2	
			⑥みんなに つたえる じゅんびを しよう	3	・伝えたい地域の人と伝えることを決め、作品をつ くる。※なるべく簡単な方法でまとめる。
			⑦町の すてきを はっぴょう しよう	2	・作品を互いに紹介し合う。 ※少人数で伝え合うなど伝え方の形態や、 児童一人一人のまとめたものを教室や廊 下に掲示するなど、全体での共有の仕方 を工夫する。
			14時間 ⑧つながる 町の すてき	1	
13 14 15 16 17	(6)	7. あそび名人に なるう	①みの まわりの もので あそぼう	2	
			②もっと いっぱい あそぼう	2	
			③おもちゃをつくろう	3	
			④もっと くふうしよう	3	・友達と比べたり、工夫したところを教え合ったり する機会を減らす。
			⑤あそびの 広場をつくろう	3	・みんなで遊ぶための会場の準備の時間を減らす。
			⑥あそびの 広場を 楽しもう		
			15時間 ⑦あそんだ ことを ふりかえろう	2	・作ったおもちゃなどをもとに振り返り、自分で気 付いたことや分かったことをまとめ、友達と伝え合 う。 ※少人数で伝え合うなど伝え方の形態や、 児童一人一人のまとめたものを教室や廊 下に掲示するなど、全体での共有の仕方 を工夫する。
18 19 20 21	(9)	8. こんなに 大きくなっ たよ ー広がれ わたしー	①わたしの いい ところ	2	
			②自分の せい長の ひみつを みつけよう	2	
			③自分の ものがたりを まとめよう	4	・自分の成長をまとめる時間を減らす。
			④せい長はっぴょう会を ひらこう	2	・発表会の形態ではなく、手紙で感謝の気持ちを伝 えるなど工夫する。
			12時間 ⑤3年生に なるのが 楽しみだね	2	

※時間数の精選方法（例）

○小単元をまとめて指導する。

- ・町探検など複数の単元で扱う活動については、まとめて指導することで、授業時間の削減になります。
- ＜例＞・「2. 町たんけん1ーみんなで つかう 場しょへ 行こうー」と「6. 町たんけん2ーグループで 出かけようー」を合わせて町探検の回数を減らす。 など

○具体的な活動や体験を通して気付いたことなどを伝え合う活動を工夫する。

- ・具体的な活動や体験を通して気付いたことなどを伝え合う活動について、伝え方の形態や全体での共有の仕方を工夫することで、授業時間の削減になります。
- ＜例＞・少人数で伝え合うなど伝え方の形態を工夫する。
・児童一人一人のまとめたものを教室や廊下に掲示する。 など

○地域の人々に関わる活動を工夫する。

- ・地域に出掛けて、地域の人々にインタビューする方法を工夫することで、授業時間の削減になります。
- ＜例＞・インタビューを、電話や手紙でやりとりする。 など

○家庭での実践で補う。

- ・生活上必要な習慣や技能について、家庭で実践することで、授業時間の削減になります。
- その際、家庭への丁寧な説明が必要になります。
- ＜例＞・公共施設等でのルールやマナー（ものを大切に使う、静かにするなど） など